



第74号

港北区スポーツ推進委員  
連絡協議会広報紙

# 活き 生き スポ進

KOHOKU

令和5年1月発行

●発行者  
港北区スポーツ推進委員連絡協議会  
●編集  
港北区スポーツ推進委員連絡協議会  
●事務局  
横浜市港北区大豆戸町26-1  
横浜市港北区役所地域振興課内  
電話 045-540-2238  
FAX 045-540-2245

## 第27回 港北区ペタンク大会を開催しました!

11月13日(日)に鶴見川樽町公園にて、第27回 港北区ペタンク大会を開催しました。コロナ禍で2年ぶりの開催となった今年度、手指の消毒やマスクの着用を徹底する中、全48チームが参加。選手の皆さんがペタンクを十分楽しめた大会となりました。

開催日	2022年11月13日(日)
会場	鶴見川樽町公園
参加人数	142名
スポ進動員数	32名

順位		
優勝	城郷A	城郷地区
準優勝	チームK	日吉地区
第3位	新羽ペタンコ	新羽地区
第4位	チームウッチー	日吉地区



### ? ペタンクとは

ペタンクとは、金属性の球を投げたり転がしたりして、目標の球により近づけるかを競う、フランス生まれの簡単なスポーツです。港北区スポーツ推進委員連絡協議会では「年齢を問わず、誰でも楽しめる」生涯スポーツとして、普及活動に取り組んでいます。



## 第27回港北区ペタンク大会を思い 城郷Aチーム 宮浦巨周

第27回港北区ペタンク大会開催に当たり、関係機関およびスポーツ推進委員の皆様、準備等ご尽力本当にご苦労様でした。  
当日は天候も良く、ご尽力いただいた皆様の日頃の行いの良さの賜物だと感謝申し上げます。  
さて、私は今から30年ほど前に体育指導委員を拝命し、8期16年間ほどを携わっておりペタンク大会の第一回開催から退任するまで関わっていたことが思い出されます。  
ペタンクのボールが同じ色なので、区別するために大会役員でボールのみぞに赤いマジックを塗りいれまし

たが、競技中に手にマジックの色が移り苦情を言われたことなどが記憶に残っています。  
城郷地区は何回か優勝に輝いておりますが、私のチームは予選通過はするのですが中々優勝まではたどり着けなく今回、優勝経験者の川島氏と田中氏とチームを組ませて初めての優勝をさせて頂きました。  
予選2メーヌ、本選5メーヌとみな強豪の対戦相手で気を抜けない試合が続きました。我々のチームはバランスが良く、誰かが調子を落とすと他の2人がカバーをして、上手く勝ち進めることができました。

強力な二人のチームメンバーに恵まれたことで優勝できました。本当にありがとうございました。



# 2022 ふるさと港北 ふれあいまつり

大曽根地区スポーツ推進委員 会長 大島 康孝



1976年に『港北区民まつり』第1回が鶴見川河川敷樽町公園で開催され、2001年から『ふるさと港北ふれあいまつり』に名称変更され、会場も新横浜駅前公園での開催となりました。

その後、天候に左右されない『横浜アリー

ナ』開催となり、2021年度は無観客での各種パフォーマンスの様子を生配信での運営でした。2022年度は、11月23日(水・祝)10時から15時での、3年ぶりの有観客開催となりました。

朝から1日中雨の天候でしたが多数の方々が来場されました。スポーツ推進委員のブースでは『ポッチャ体験コーナー』を行い沢山の方々に体験して頂きました。ステージではオープニングセレモニー、港北芸能協会会員の舞踊、横浜F・マリノスオフィシャルチアリーダーズ、大綱中学校合唱部・吹奏楽部、他の演奏が行われ、お子様からお年寄りの方々まで楽しんでおられました。

開催日 2022年11月23日(水・祝)  
会場 横浜アリーナ メインアリーナ

当日スポーツ推進委員は38名の従事者で5箇所のブースを担当しました。特に警備班の方々は1日雨の中を、屋外での臨時駐車場の管理・運営を担当して頂き大変お疲れ様でした。これからも『ふるさと港北ふれあいまつり』の発展を祈念致します。



## 横浜マラソンに参加して

大倉山地区スポーツ推進委員 晝間 俊雄

開催日 横浜マラソン2022 2022年10月30日(日)  
オンラインマラソン 2022年10月30日(日)~11月13日(日)

10月30日にみなとみらい地区で開催された「横浜マラソン2022」に参加してきました。

港北区スポーツ推進委員76名は、出発前給水(スタート地前の選手に水を渡す)係で、集合時間が早く5時30分に区役所周辺に集合、気温12度、北の風4mの寒い陽気でした。

6時30分には持ち場に到着。給水場所は3つに分かれていて持ち場の指示を受け準備開始。3年のブランクが有るものの5回連続参加であり経験十分、早速準備開始。飲み残しが出るため給水はコップに並々いれてはいけな。3分の1程度入れ一口で飲むようにして準備完了。あとは選手を待つばかり。今年は飲料水として、ミネラルウォーターとアクエリアスが用意されていました。

フルマラソンと7kmランが同時スタートのため、7時過ぎから続々とランナーが給水ポイント前を通過。7時40分までがピーク。ハロウィンの前日でもあり、キャラ



クターの仮装をしたランナーが多かった。

集合時間が早かったため、終了時間も早く、8時20分には現地解散。9時30分には帰宅できた。皆様お疲れ様でした。





# 地区紹介

## 日吉地区

日吉地区スポーツ推進委員 会長 喜田 賢次

港北区の北側で川崎市に接するこの日吉地区には、ここ数年間に大型のマンション開発が次々とされてきました。その為人口が急増し、7万人を超える迄になってきました。小学校も1校増設されています。中学、高校、大学が揃った文教住宅街が日吉です。

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、ここ数年は活動中止を余儀なくされていますが、例年の活動を簡単に紹介します。春先の活動ホーム下田(障がい者施設)でのバザーの手伝いに始まり、自治会、町内会対抗のグラウンドゴルフ大会。夏から秋に掛けては盆踊り、神社のお祭

り、防災訓練、町内会の運動会への協力。9月の上旬は健民祭スポーツフェスティバル、他地区の地域上げての運動会方式では無く、大人と子供を分けて会場も2会場で開催。ソフトボール、ソフトパレー、ペタンク、ミニバス、ミニソフト等で競います。



冬には地区センターの「こどもまつり」、社協主催の催し物へのお手伝い。こんなところが日吉スポ進の一年です。よろしく!



## 師岡地区

師岡地区スポーツ推進委員 鹿野 義雄

師岡地区は、人口約10,530人、約4,850世帯(2020年10月末)の方々が暮らす町です。師岡小学校は、横浜市内で1番の生徒数で1,192名となりました。校舎増築工事に関連して4年間、校庭利用等に制限のある中での地域活動でした。

地域活動は4町内会一丸となり、学校利用制限の中、健民祭と夏祭りを交互に行い、防災訓練、ペタンク大会、グラウンドゴルフ大会、もちつき大会を行っています。残念ながら、コロナ禍を縫って3年目の令和4年の活動は、ペタンク大会、夏祭り、グラウンド



ゴルフ大会、また規模を縮小した防災訓練、もちつき大会を実施しております。

## 関東スポーツ推進委員協議会表彰

### 師岡地区スポーツ推進委員 会長 管生 直樹

このたび関東スポーツ推進委員功労賞を拝受いたしました。

区役所から最初に知らされたのが、「功労賞に推薦しました。」と寝耳に水の情報で、賞自体どのようなものか全く分からず、なんで私が?と実績を探しても思い浮かぶようなものは皆無な状況でした。

その後正式に受賞の連絡があり、これは一人の実績ではなく地区や区の仲間と協力しあつての活動成果だと理解するようになりました。

25年前、体育指導員になった初めの頃は内容を把握するもことなく、言われるままにお手伝いをしていました。年数を経て経験を積むことで各種イベントの内容については分かるようになってきていましたが、まだまだお手伝い程度の意識で活動していました。

大きく変わったのが地区の会長になり、スポ進の活動の目的・本質を考えるようになったことです。ただ変わらないのが、自分自身も楽しむということ。それが長く続けられた理由



で、今後も定年まで楽しく活動を続けたいと思います。

## 30年表彰

### 永年勤続30年表彰受賞に際して

#### 日吉地区スポーツ推進委員 小嶋 純一

貴方は30年の永きにわたり横浜市スポーツ推進委員として市民スポーツの振興発展に寄与されその功績は誠に多大であります。ここに深甚な敬意と感謝の意を表します。と言う感謝状を頂き御礼申し上げます。短い時間で私もびっくりしています。30年前に町会長より推薦された時を思い出します。町会長から「体指よろしく」と頼まれ、「大使?そんな大役など出来ません」と断りましたが、よくよく聞くと体指(当時はまだ体育指導員と言う名前の略称)で大笑いでした。今でも忘れません。

あれから30年、昨日のように思い出します。我が子の為に駒小でミニバスを発足し、監督をしたばかりのため、スポーツ大好き人間としましてはスポーツを指導する委員と聞き受けました。今まで仲間達に大変お世話になり、良き仲間達に恵まれて、非常に楽しく地域、町会、区、市など様々なイベントに携わりました。沢山の方々と知り合いに成り、私と致しましては非常に良き人生経験をさせて戴いております。これからよろしくお願いたします。

スポーツ推進委員は非常に楽しい事が盛り



沢山で、地域の方々や色々な方々(プロ)と知り合えるのも楽しいですよ。興味が有る方は自分の住んでいる各町会長にご相談下さい。若い良き仲間たちを御待ち致しております。

### 永年勤続30年表彰受賞に際して

#### 師岡地区スポーツ推進委員 仲沢 照雄

思い起こせば30年前、スポーツ推進委員に連合町内会長から推薦され、スポーツ推進委員としての責務を果たしてきただけで、この様な栄誉ある表彰の対象になることは身に余る光栄だと思っています。

また、私が30年間大過なく勤めさせていただいたのも区・地域のスポーツ推進委員の皆様のお力添えがあればこそだと思っています。

この30年間の体育指導員からスポーツ推

進委員の職務を振り返ると、寒風吹きささぶ中での「横浜国際女子マラソン大会」の沿道警備、観客がほとんどいないのに警備をする必要があるのかと感じた事や、港北スポーツ推進委員のイベントの一つである「ペタンク大会」の港北に特化したルールやスコアカード等の作成、また、樽町公園での港北マラソンの炊き出し等が、今となっては懐かしき思い出されます。

定年まで残り僅かとなりましたが、微力な



がらスポーツ推進委員の一員として、精一杯勤めていく所存ですので、今後ともよろしくお願いたします。

### あっという間の30年

#### 篠原地区スポーツ推進委員 会長 蒔野 秀治

平成3年に今住んでいるところに引っ越して来たら、運が良かったか悪かったか、自宅が自治会長の隣と言うことで、挨拶に伺ったら来年から体育指導員をやらしてもらえないか、と持ち掛けられ引き受ける事に。あれから30年、あっという間に過ぎてしまいました。その間、1992年神奈川国体、2002年FIFAサッカーワールドカップ、2019年FIFAラグビーワールド

カップ、世界トライアスロン大会と大きな大会に従事することができました。勿論地域活動においては港北駅伝大会、ペタンク大会、グラウンドゴルフ大会、横浜マラソン大会、地区においてはグラウンド大会やユニホック大会、健民祭、大人のスキーツアー、親子スキー教室、など、スポーツ推進委員をやっていたからこそ係ることができたことと今では感謝しています。

